

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。

ベア1000円、年間4ヶ月

過大評価に疑問の声!

健全な労使関係

ガマンの連続か

08春闘は、昨年と同額の要求ながら職場の期待と賃上げを実現させる流れが後押しをしていました。

電機連合の上部団体である金属労協（IMF・JC）の発表では、大手37組合の平均賃上げ額は1026円

と昨年より67円の増額となつています。

ルネサスでは、昨年の500円に対して1000円の回答と世間並みになつていますが、一時金での月数増がなかったが、団体交渉での労使の評価に疑問の声が出されています。

団体交渉で「明日への頑張りにつながる回答と評価したい」「厳しい08年度を

一丸となって乗り切ろう」と評価をした事に対して

「更なる協力と尽力に期待」「健全な労使関係を築き上げて行きたい」との内容が確認をされています。

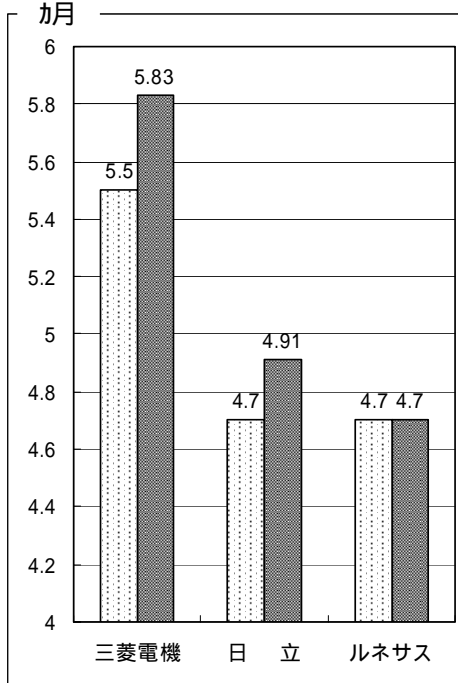
08春闘での会社回答を過大評価することなく、労働条件を改善させましょう。

各社との格差

是正に努力を

ルネサスが設立されて5年が経過しました。この間、親会社とも言える三菱電機や日立製作所との一時金支給月数などでの格差が生じています。

上表は、昨年と今年の年間支給月数をグラフにしたものです。来年こそは、この格差を是正させるために努力をして行きましょう。



集積回路

*3月21日付けに朝日新聞の世論調査「政治・社会意識基本調査」結果が報道されていました。

その内容には、今の日本には「信用できない企業が多い」と思っている人は60%。政治家と官僚に至ってはともに18%で最下位の信用度となっています。一方で信用度が高いのは、家族97%、天気予報94%、新聞91%、科学技術86%、医者83%が上位5位となっています。こうしたことは、相次ぐ食品の表示偽装振り込め詐欺、偽装請負など、社会生活の基本である「信用」が崩壊しつつあることが浮き彫りになっていきます。企業には「社会的責任」(CSR)の遵守が求められており、重要になっていきます。

電機大手の低額回答に抗議！

電機労働者懇談会（電機懇）が次の内容の談話を発表しましたので、紹介をします。

電機大手はいっせいに3月12日、賃金改善を500円〜1000円、年間一時金も4・0〜5・83ヶ月とする低額回答を示した。賃上げの回答内容も松下電器に代表されるように1000円の原資を「健康維持などの支援金にまわす」とするものであり、春闘を変質させるのを狙っていることを示すものである。一時金の回答額も自動車や鉄鋼などの産業間格差を生んでいる。

電機労働者懇談会（電機懇）は、電機大手が過去最高の営業利益を上げている経営実態にあるにも関わらず、また、異例とも言える内閣総理大臣の日本経団連会長への賃上げ要請をも無視するかのような低額回答をした事に対して強く抗議すると

もに、職場を基礎にした闘いを今後とも粘り強くすすめる事を強く表明する。

電機連合は、08春闘に当たり、定昇約2%を始め企業間格差是正分を含めて2000円以上の賃上げを求める統一闘争をかがけて闘った。8日の第4回産別交渉において「70万人の組合員の琴線に触れる回答を求める」として経営側の英断を求めた。

電機大手各社は、旺盛な新人採用計画を発表した。優秀な人材確保のため、大卒の初任給を昨年の1500円に続き今年も2000円の賃上げとする横並びに満額回答をしながら、一方で「企業業績格差」などを理由にして一時金を含む賃金改善額に企業間格差を生じさせたことにも強く抗議する。

電機懇は、08春闘を取り組むに当たり各電機の職場から「08春闘要求アンケート」を集約し、「春闘の提言」の発表や全国で「春闘統一ピラ」配布などを取り組んだ。アンケートでの生活必要額の設問に対しては5万円がピークで、加重平均で3万6754円となった。さらに、原油高を反映した諸物価の高騰が生活を直撃し、春闘での賃上げに大

きく期待をしていた。

電機大手の職場では、成果主義賃金制度の導入などにより、わずかなべアを求めるよりも個人の成績評価に伴う賃金決定額で大きく増減する面もあるが、春闘の持つ重要な意義である「生計費を補うために誰でも横並びに賃上げを勝ち取る」ことを改めて認識を深め、労働者と労働組合に闘いをさらに強めることをここに呼びかけるものである。

2008年3月13日、

電機労働者懇談会・事務局長/谷口利男



3月8日の「金属労働者の春闘集会」に参加



電機労働者懇談会（電機懇）は、2008

労働CSRの学習に参加

年3月22日（土）午後1時40分～4時35分にかけて東京・三田福祉会館にて、電機ユニオンとの共催で「労働CSR」学習会を開催し、9職場・2団体から24名が参加しました。

「労働CSR」学習会で、グローバルゼーションの進展に伴い、CSR（企業の社会的責任）の表明と実行なくして企業活動を継続できない状況になっている事。CSRの中で、労働者の結社の自由・強制労働の禁止・差別の排除（ILO条約）などの「公正労働基準」を遵守していくことを表明したのが労働CSRである事。労働CSRをうまく活用できるならば、労働法規制推進に有効であるだけでなく、法の努力義務も実効あるものにさせることができる事。電機各社の実態分析と取り組み課題についても報告されました。

講演は、「企業の社会的責任（CSR）と労働者のたたかい」と題して労働総研代表理事熊谷金道さん（全労連前議長）が一時間に渡って行ないました。討論は、日立、東芝、NEC、富士電機、松下電器の職場から質問

休憩室

「長生きは駄目ですか」

75才で区切る理由は？

後期高齢者医療制度は

直ちに中止してほしい

「新銀行東京」

400億円の追加出資

都民の73%が反対している

巨額赤字前に対策が必要

も含め実態報告を中心に行なわれました。

戦後の日本において、平和憲法よりも早く労働組合法ができたほど労働組合を重視し、民主化が進められました。

企業の社会的責任を守らせる上でも労働組合の役割がきわめて重要です。現在社会的問題になっている「偽装請負」「非正規社員」「日雇い労働」などの改善は、労働分野でのCSRを守らせる上で重要であることなど、学習会に参加して感じました。

職場だより

所得ダウン

4月1日からの職制変更が発表された。おおよそ予想していたことではあるが、二つあった組が一つに縮小された。さらに仕事量は残業しなくてもこなせる量で、交替勤務を止めて全員平常勤務になるという。残業しないで毎日定時で帰れるの

初任給が上昇する

08春闘で切実なベア要求の2000円には満額回答にならなかった電機大手は、大卒の初任給に対して要求満額の2000円を回答しました。こうした傾向は、銀行業界もこれまで17万4000円に据え置いてきたが、昨年春、三井住友銀行が20万5000円に引き上げたことで、大幅に引き上げる銀行が増加しています。

職場から見ると、初任給を引き上げても在職している人達を引き上げないと処遇改善につながらないことは明らかと言えます。(T)

は嬉しいことだが、長年交替勤務手当てや残業手当をもらっていた人達は大変な所得ダウンになる。しかし考えてみれば、本来賃金とは手当てをあてにせず、生活に必要な額を春闘で要求していくものだから、いままでのプラスだったという見方もできるが。M

またもや調整給

春闘の回答がだされた。最終方針のとき「大手は昨年実績10000円、ル

ネサスは昨年実績5000円を上回り」となっていたので、「ルネサスだって拡大中闘の一員なんだから大手の仲間として頑張る」と言っていたが、同じ10000円の回答を引き出すことができた。しかし今年もまた、役割

給のアップではなく賃金調整給として、一時金時に一括支給される内容である。今年こそは役割給アップを期待していたのがっかりだ。H

歌わせたい男たち 観劇をして

「歌わせたい男たち」を観劇しました。内容的には、売れないシャンソン歌手から高校の音楽教師に転身した主人公・ミチルが初めて迎える卒業式の当日から始まりまし

絵手紙でご挨拶



た。国歌斉唱をめぐって、ささやかな良心を持つて生きる登場人物たちが、作・演出された永井愛さん特有のユーモアを持つてそれぞれの立場から思想や自由について向き合いました。形式的でも歌わせたいことなど様々な人間像を通して、今を生きる私たち自身の姿が、笑いの中に浮かび上がり、本当に教育を考えさせられました。(Y)

編集後記

4月になると毎年、「入社教育」を受けます。今年はどうでしょう？ 職場問題も関心を持つて、将来の働く環境の改善のためにも一緒に考えて行こうではありませんか？ 職場新聞「むさしNet」への積極的な参加を願っています。(T)